

ろうさいニュース



独立行政法人 労働者健康福祉機構
浜松労災病院

■院長代理挨拶 高橋 正明

梶原建熙院長が3月で定年退職され、4月より院長代理を務めることになりました。

東日本大震災後3週間をすぎましたが、地震、津波、原発事故の被害はまだ落ち着かず、日本中が騒然としています。このような時に今私たちに何ができるのか、問われています。

4月に多数の若い医師、看護師、職員を迎えることができました。若い力は病院の大きなエネルギーになります。地域の病院として、どんな時、どんな状況においても頼りになる、信頼される病院となるにはどうすればいいのか皆で考えていきたいと思えます。



■内分泌代謝内科 近況報告

内分泌代謝科部長 大石裕子

内分泌・代謝科では2名の専門医が月曜より金曜まで毎日外来診療に当たっています。当院では人間ドックや健診も併診しているため、健診の際に耐糖能異常を指摘されて、当科へご紹介に預かる例、また、視力障害を主訴として眼科を受診され、結局、糖尿病性網膜症が判明、初めて糖尿病と診断されるケースも少なくありません。

当科では教育入院始め、術前の血糖管理あるいはインスリン導入目的での入院が主たるものですが、高血糖性昏睡やケトアシドーシスも集中治療室管理下で対応しています。

糖尿病治療薬として期待されるインクレチン関連薬も積極的に使用していますが、現在のところ、DPP-IV阻害剤使用例の約7割強のケースで、投与開始後の速やかなHbA1c改善を見ており、今後も広く応用できるのではないかと考えられます。

外科手術の周術期血糖管理依頼に対しては、超速効型3回打ちおよび持効型インスリンの従来の強化療法のみならず、積極的に混合型インスリンアナログの50%や70%製剤を用いての3回打ちなど、より患者さまにとって利便性ある方法で血糖管理の改善に寄与しております。

また、甲状腺疾患につきましても、エコー検査や頸部CT、MRIおよび、甲状腺腫の穿刺吸引細胞診も行っておりますので、ご紹介いただけましたら、幸いに存じます。

■人事異動 (採用) 平成23年4月1日



消化器内科部長
伊熊 睦博
S61卒
【専門分野】
内科消化器科
【資格等】
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本がん治療認定医機構、
認定がん治療医



呼吸器外科部長
三野 暢哉
H8卒
【専門分野】
呼吸器外科
【資格等】
日本外科学会認定医
日本胸外科学会認定医



婦人科部長
小澤 英親
H元卒
【専門分野】
産婦人科一般
【資格等】
日本産科婦人科学会認定医
日本医師会認定産業医
日本医師会認定健康スポーツ医



消化器外科
田上 貴之
H17卒
【専門分野】
消化器外科



脳神経外科
緒方 秀樹
H16卒
【専門分野】
脳神経外科一般
【資格等】
日本脳神経外科学会専門医



リハ科
塚本 穂波
H21卒
【専門分野】
リハビリテーション



泌尿器科
後藤 修平
H21卒
【専門分野】
泌尿器科



総合内科
健康診断
田邊 順子
H19卒

村松 美由紀
H19卒



臨床研修医

荻野 修平
H22卒



永田 総一郎
H22卒



(退職)

長 梶原 建熙
呼吸器科 田久保 康隆
消化器内科 大田 悠司
消化器内科 仲程 純
リハ科 赤津 嘉樹
脳神経外科 澤田 眞寛
泌尿器科 吉川 武志
外 科 厚井 志郎

地域医療連携室より

4月より、医療連携副室長に中津川師長・退院調整看護師として高野看護師が地域医療連携のメンバーに加わりました。今まで以上に地域医療連携の役割を充実し、紹介や逆紹介患者の緊急性や状態について把握し、院内関係部門や他の医療機関へ情報提供と、その調整を行います。また退院の際の支援、患者相談等、幅広い業務がありますが、患者さんを中心に、医療の連携がスムーズに行くような関わりを持っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。(地域医療連携室副室長 中津川)

診療科からのお知らせ

眼科 4月1日より火・金曜日 診療いたしておりますのでご案内申し上げます。受付時間(8:15~11:00)